

～ 最新型MRI装置 導入 ～

SIGNA Explorer1.5T

最新の光デジタル伝送技術を搭載したMRI装置に機能強化いたしました。この装置によって、従来よりも高速に検査を行う事が可能になったり、より詳細な画像を描出することが可能となります。



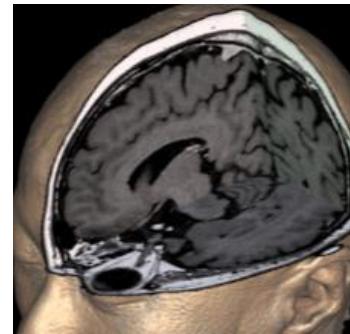
従来型 MRI

アナログ伝送



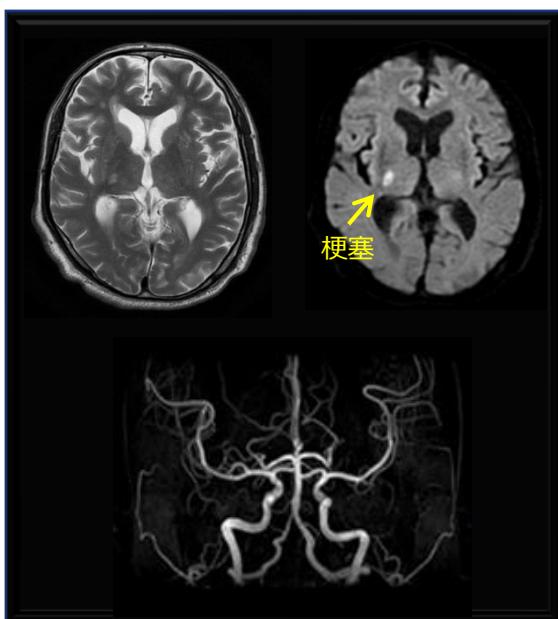
SIGNA Creator

光デジタル伝送



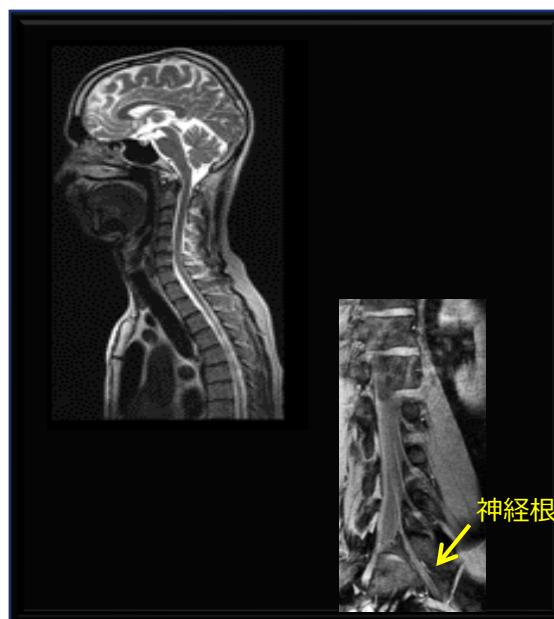
脳梗塞

急性期脳梗塞診断において、拡散強調画像（右上）により、梗塞部位の特定が可能であったり、造影剤を使わない頭部血管描出が可能です。また脳ドックなども可能です



脊椎ヘルニア・圧迫骨折

頸椎、腰椎のヘルニア診断 また、神経への圧迫の様子を診たり、神経根の描出も可能になります。



関節

関節軟骨の損傷の評価、靭帯の評価や、微小な骨折などの描出も可能になります。



このほかにも検査内容に関してはご相談ください。